

あいさつ運動の好事例

新見市立哲多中学校

(生徒数74名 教職員数12名)

笑顔あふれるあいさつ運動

アピールポイント

あいさつ運動で、学校生活の良いスタートを切り、安全な登下校を心がけよう。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校の生徒は、坂を登って登下校するが、全生徒が、通過する車（先生方、来客者）に対して、立ち止まってあいさつができています。また、学校内でも、会うたびにあいさつするなど、あいさつの声が絶えない学校である。

■活動内容

毎週水曜日の登校時間帯に、玄関で「おはよう」のあいさつをしている。また、朝のあいさつの様子を校内放送で伝えている。

毎日の下校時間帯に、校門付近で「さようなら」のあいさつをしている。また、夜行たすきや交通安全についても声をかけている。下校時間の呼びかけも行い、下校時間を守っている。

■取組の参加メンバー

生徒会執行部が中心（各委員会の生徒とも一緒に行うこともある）で行う。

■成果・効果

朝のあいさつ運動により、朝から笑顔の良いスタートが切れており、校内に活気があふれている。また、下校時のあいさつ運動では、交通安全の啓発運動と、下校時間を生徒自身で守ることができるようになった。